



TOYODA GOSEI

News Release

2023年11月13日

豊田合成の環境技術を用いた製品が 新型クラウンセダンに採用 ～高圧水素タンクとトップコートレス ホットスタンプグリル～

豊田合成株式会社(本社:愛知県清須市、社長 兼 CEO:齋藤克巳)の「高圧水素タンク」と「トップコートレスホットスタンプグリル」が、トヨタ自動車株式会社の新型クラウンセダンに採用されました。

クラウンセダンの燃料電池自動車(FCEV)モデルは、燃料である水素の貯蔵のための高圧水素タンクを搭載し、車両後部には当社のタンクが使用されています。このタンクは、水素を密閉する「高气密性」と、効率的に貯蔵する「高耐圧性」を備えており、トヨタ自動車と当社の共同開発による、貯蔵効率の向上技術を活用しています。

フロントグリルは、ホットスタンプ※による金属調のスポット加飾が特徴です。当社のトップコートレスホットスタンプ技術により生産時のCO₂排出量を2割削減しているほか、精密加工技術により面が大きく湾曲した部位へのホットスタンプを実現しています。

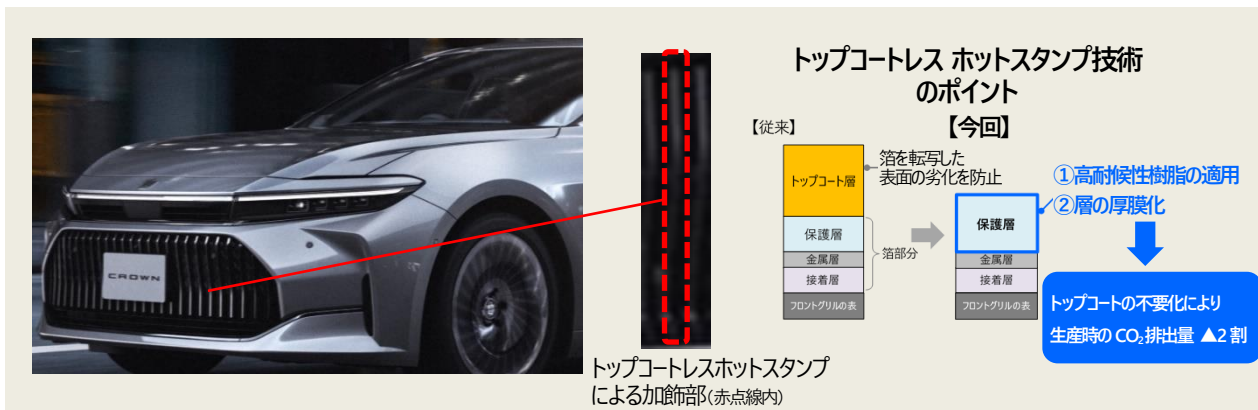
今後も当社は、コア技術である樹脂分野での知見を活かし、環境に優しい車づくりに貢献していきます。

※ ホットスタンプとは熱で製品に箔を転写し金属調の質感を付与する技術で、突起部など表面積が狭い箇所へのスポット加飾が可能。

<高圧水素タンク>



<トップコートレスホットスタンプグリル>



お問い合わせ先：豊田合成(株) 経理部 森田・清水 Tel. 052-400-5131